

## 情報公開文書

### 急性膿胸手術症例の臨床的・細菌学的因子における後方視的解析

#### 1. 研究対象

施設で2012年から2022年の10年間で外科的治療を要した急性膿胸症例。

#### 2. 研究目的・方法

近年、基礎疾患をもたない膿胸患者の報告が散見され、一部に口腔内常在細菌の関与が指摘されている。当院でも糖尿病やステロイド内服の既往は無く、齲歯や重度の歯周炎を放置したことに起因する急性膿胸手術症例が目立ってきている。

当施設で2012年から2022年の10年間で外科的治療を要した急性膿胸症例について診療録や手術記録、歯科治療記録、各種培養結果等を用いて患者の既往歴、社会的背景、入院期間、ドレナージ期間、抗菌薬使用期間、起因菌、手術内容、術後の再燃有無、等の項目を集計し既報告と比較、臨床的・細菌学的に検討する。特に膿胸の要因として歯性感染症に注目し、その関連性につき解析を行う。

#### 3. 研究に用いる資料・情報の種類

年齢、性別、既往歴、入院期間、入院治療経過、手術記録、検査所見、退院後経過等について診療録を用いて後方視的に検討する。

#### 4. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がございましたら下記連絡先までお問い合わせください。ご希望がありましたら他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障が出ない範囲で研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方のご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはございません。

ただし、既にこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報や資料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合がありますが、公表される結果は特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

研究責任者：済生会横浜市南部病院 呼吸器外科 野間 大督

住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10

電話番号：045-832-1111